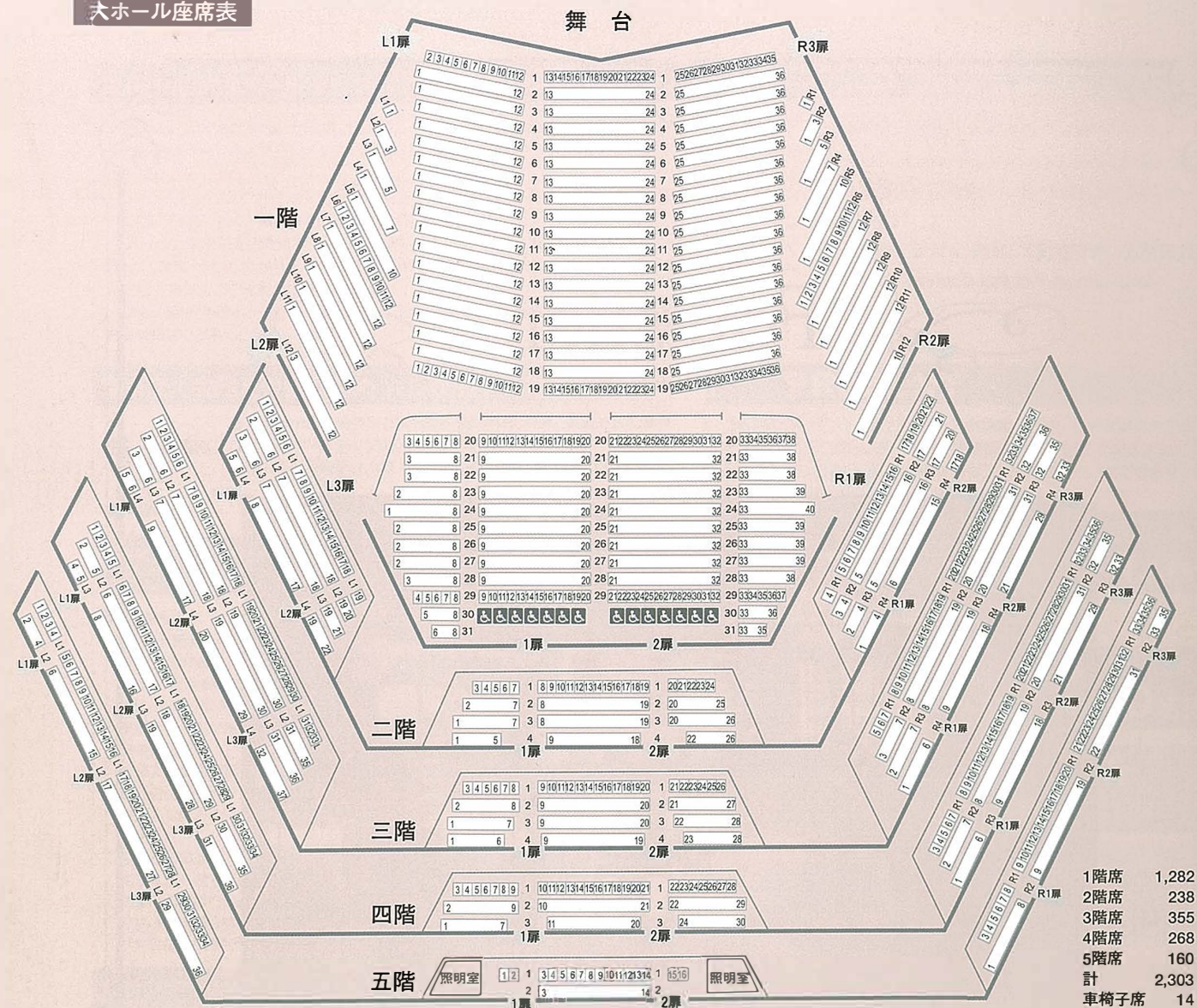
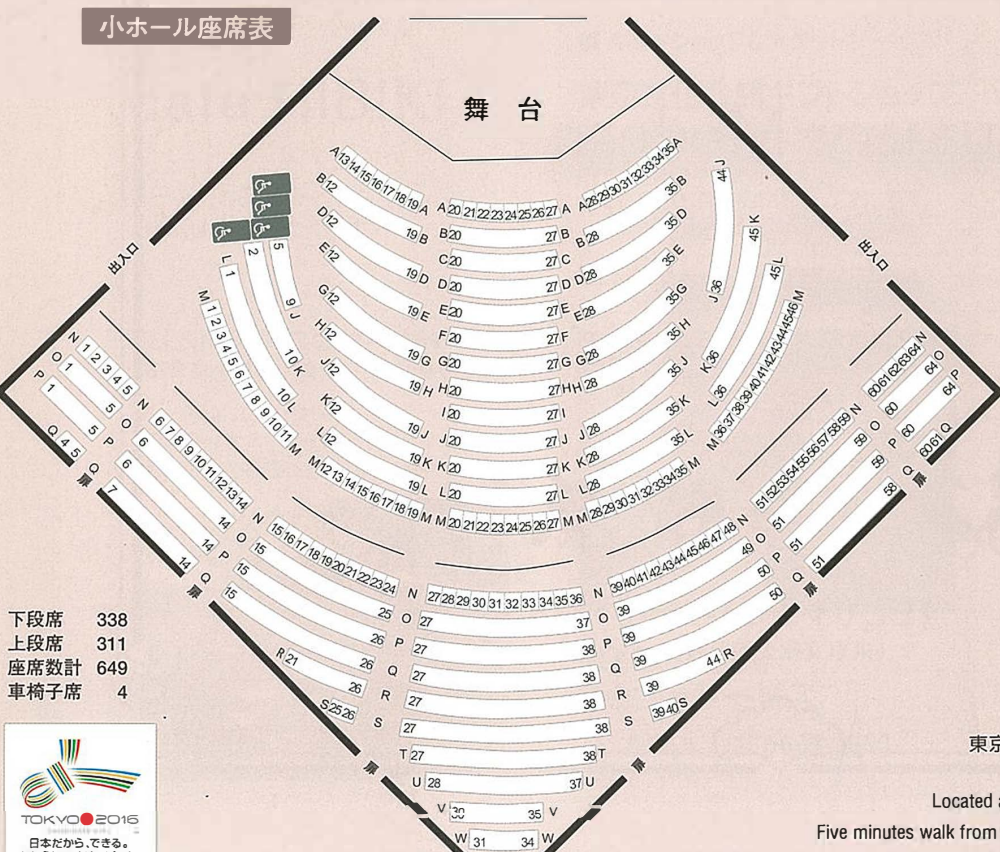


大ホール座席表



1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14

小ホール座席表



下段席	338
上段席	311
座席数計	649
車椅子席	4



JR線「上野駅」公園口前  
 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分  
 京成線「京成上野駅」徒歩7分  
 Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station  
 Five minutes walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines  
 Seven minutes walk from Keiseiueno Station of the Keisei lines



東京文化会館公演情報  
 2009年7月~9月

音脈  
 Vol.35  
 2009 Summer

2009年9月29日発行  
 発行 東京文化会館  
 編集 東京文化会館事業企画課  
 印刷 日本印刷(株)  
 〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45  
 TEL: 03-3828-2111 (代答)  
 http://www.tbunka.jp/  
 E-mail: oto@t-bunka.jp

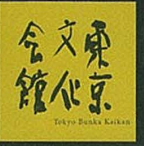
# 音脈



CONTENTS

- 共同事業体発足! 2
- 夏@東京文化会館 4
- 開館50周年に向けて 8
- 「東京文化会館と前川國男」
- インフォメーション information 10
- 木之下晃のレンズは語る(東京文化会館物語) 11
- 「聖者による歌の宴」~ジェシー・ノーマン
- 夏の公演から 12
- 催し物案内7月~9月 14
- 音楽資料室より 20
- 都響ニュース Vol.12 21
- プレゼント 他 22

Vol.35  
 2009 Summer





東京文化会館は、新たに今年度から財団法人東京都歴史文化財団・株式会社NHKアート・サントリーパブリシティサービス株式会社の三者の共同事業体により、運営に当たることになりました。4月1日には大賀典雄館長を迎えて共同事業体発足式が行われました。その際、大賀館長からは、①お客様の立場に立った丁寧な対応、②我々の使命の確認、③芸術文化の振興に貢献しているという志を持つ、という3点を大切に、東京文化会館で働く職員として一体となって頑張りたいという話がありました。

私たち財団法人東京都歴史文化財団グループの指定管理の期間は、今年度から8年間です。東京文化会館の指定管理者として、それぞれの得意な分野を最大限に活かして、よりお客様の満足が得られるように、さらなるサービス向上に努めてまいります。

新たなグループでの出発に際し、それぞれの職員に、東京文化会館への思いや、これからの抱負などを話してもらいました。

- ①仕事内容 ②いつもお客様のご案内をする際に心がけている事/仕事の際に心がけていること  
③東京文化会館のお気に入り ④共同事業体発足に当たって、抱負 ⑤東京文化会館に対する思い

運営業務課舞台管理グループ  
リーダー  
はだ もとあき  
**羽田 元昭**  
株式会社NHKアート

- ①東京文化会館で催されるオペラ・バレエ・クラシックコンサート等、様々な公演に対し、舞台監督や技術スタッフと美術セットの準備や演出効果を高める明かり作り等、舞台・照明・音響の技術的な面で準備段階から綿密な打ち合わせをし、スムーズに公演が行われるようオペレートしています。
- ②ミラノスカラ座・マリインスキー歌劇場など世界に名だたるオペラやバレエの来日公演が催される度に、それらの美術セットが当館の舞台に飾られた時のプロポーションはとて美しく、何度見ても圧倒されています。
- ③共同事業体として新しくスタートすることとなり、これまで日本でも有数のオペラハウスの存在として、歴史を刻んできた役割を継承しつつ、更に利用者に喜んでいただける、質の高い技術とサービスを提供していきたいと考えております。
- ④開館以来長年にわたり芸術の歴史を築き上げてきた東京文化会館で、1999年春より数々の公演に携わってきました。いつも、お客様に最高の舞台を見ていただくことを心掛け、自分の技術を磨き、舞台づくりに少しでも役立てよう努力しています。絨帳が降りる瞬間に巻き起こるお客様の歓声が、なにより嬉しく、次への心の糧になっています。

運営業務課 ホール運営グループ  
レセプションマネージャー  
けんのき まりこ  
**枳根 真理子**  
サントリーパブリシティサービス株式会社

- ①東京文化会館にご来場くださったお客様に心地よく公演をご観いただくため、客席・ホワイエ等のご案内をさせて頂いております。また、お客様に対してはもちろん、各ポジションに配置されたレセプションスタッフが最高のサービスができるよう、全体に目を配るようにしております。
- ②私が最も心がけていることは『お客様の立場になって感じる』ことです。  
東京文化会館の公演内容は様々で、他のホールでも類を見ないほど色々なジャンルの催しが行われます。その中でお客様の様々なご要望に対し、「私がお客様の立場ならばどう感じるだろう」と考える事で、嬉しい対応と、嬉しくない対応が見えてきます。なぜ、そのように希望されるのかお客様の本当の気持ちをご想像することによって、よりお客様に近づいたサービスをご提案できるよう努めております。
- ③建物も独特の雰囲気があり、外観やホール内のデザインももちろん好きなのですが、実は楽屋のエリアもお気に入りの一つです。ここには過去に出演された方のサインが壁一面にあり、その方たちの息づかいを感じることができるからです。
- ④舞台には多くの人の関わりがあり、どれか一つでも欠けてしまうと良いものが出来ません。共同事業体発足に当たって、施設を利用される方、公演にお越しになる方など、どのお客様のご要望も欠かすことなくお応えできるように各現場が意見を出し合い、新しいサービスをご提供できればと思っております。
- ⑤まもなく50周年を迎える深い歴史とその間に携わった皆さんの思いが詰まったホールに関わる事ができ、そのことを誇りに思います。ひとつひとつ学びながらになりますが、東京文化会館に新しい風を吹き込む事ができるよう頑張りたいと思います。

経営管理課 管理係  
調整担当  
さとしがみ だいすけ  
**里神 大輔**  
財団法人東京都歴史文化財団

- ①主にリサイタルや室内楽公演が行われる小ホールの貸館運営の他、青少年のための舞台芸術体験プログラム(25歳以下の学生の皆さんに、様々な公演のレプロをご観いただく新しい事業です。若者よぜひ!!)、来たる2011年の開館50周年記念事業、共同事業体の調整、広報等々…色々やっています。
- ②ミクロの視点とマクロの視点のバランスを保つことに特に気を付けています。目の前で起こることの対処はもちろん大切ですが、東京文化会館のみならずもっと広い視野で考えていくことも非常に大切だと思います。…と書くとなんか複雑そうですが、来場者の皆様、公演関係者の皆様という私どもにとって2つのタイプのお客様に満足いただけるような空間を作り出すことを常に考えています。
- ③ホールの客席内の「匂い」です。特に大ホール。疲れた時にホールに行くと深呼吸をすると、すごくリラックスできるんですね。そして大ホールの5階のLRブロックは音響の良さ、舞台までの距離も意外と近く、チケット代も安いのでお気に入りです。また、ホワイエもお気に入りです。夜いらっしゃるお客様は、天井の照明、ホワイエを囲むガラスに注目してください。照明が反射して、星空が無限大に広がっているように感じられます。
- ④スタッフ一人一人が各分野のプロフェッショナルとして、よりきめ細やかなサービスでお客様をお迎えしたいと思います。お客様には大いに楽しみ、感動していただき、何度も東京文化会館にお願いしたいです。また、公演関係者の皆様には、また東京文化会館で公演をしたい、と思っただけのように、より努力を積み重ねて参りたいと思います。
- ⑤12歳で初めて聴きにきて以来(小学校6年生の冬、山田一雄指揮新日本フィルハーモニー交響楽団の「第九」を聴きました)、特にオペラとバレエで何度も感動してきましたし、今でも観客として通いつづけています。音楽資料室もお気に入り。上野公園も美術館や博物館等が多数あり、緑も豊かでとても好きな空間です。東京文化会館はいつでも大きな感動が生み続けられる場所であり続けて欲しいです。

# 夏@東京文化会館

## 音楽三昧の10日間

東京文化会館では、8月22日(土)から31日(月)までの10日間を「夏@東京文化会館」と題して、バラエティ豊かな催し物を揃え、夏休みを東京文化会館で楽しく過ごしていただく特別期間としました。

期間中には、上野の森のイベントとして定着してきたクラシックコンサートに美術館・博物館などのパスポートをセット(特典)にした「夏休み子ども音楽会」を始め、1日に3回(1時間程度)のコンサート(演奏曲は各回で異なります)を行い、上質の音楽を堪能いただくプログラム「夏の音楽浴」、また毎月小ホールにて午前中の11時から1コイン(500円)で実施しているモーニングコンサートの夏休み特別バージョンを勿論!500円でやります。

8月28日(金)からは、新進音楽家育成支援として実施している「東京音楽コンクール」の各部門の本選を31日(月)まで毎日部門別に行います。

皆様楽しんでいただけるよう、工夫を凝らした期間にさせていただきますので、是非この期間中に東京文化会館にお越しいただき、夏@東京文化会館を楽しんでください。

期間:8月22日から8月31日まで

### 公演スケジュール

日程	公演名	開演時間	場所
8月22日(土)	夏休み子ども音楽会2009《上野の森文化探検》	13:00 16:00	大ホール
8月23日(日)	夏の音楽浴	11:00 14:00 17:00	小ホール
8月24日(月)		小川典子 ドビュッシーの日	
8月25日(火)	夏休みモーニングコンサート	弦楽の魅力	小ホール
8月26日(水)		ヴィオラの魅力	
8月27日(木)		アンサンブルの魅力	
8月28日(金)	第7回東京音楽コンクール 本選(ファイナル)	木管部門	大ホール
8月29日(土)		ピアノ部門	
8月30日(日)		声楽部門	
8月31日(月)		弦楽部門	

入場料金等の詳細情報は次頁からの「夏@東京文化会館」公演のご案内をご参照ください。

関連公演/8月26日(水)19:00開演 大ホール  
シエナ・ウインド・オーケストラ第30回定期演奏会  
主催:ジャパン・シンフォニック・ウインズ(シエナ・ウインド・オーケストラ事務局)  
協力:東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)

### 夏休み子ども音楽会2009《上野の森文化探検》

今年5回目を迎え上野の森の夏休み恒例イベントとなった夏休み子ども音楽会。東京文化会館の音楽監督を務める指揮者の大友直人が、お話を交えながらフルオーケストラを指揮する楽しいコンサートです。昨年の公演はチケットも完売。ご来館いただけなかった多くのお客様のご要望にお応えして、今年は演奏会を2回にしました。人気の秘密はもうひとつ。この夏休み子ども音楽会は、上野地区観光まちづくり推進会議との共催により、上野地域の文化施設の多大な協力により成り立っている公演で、《上野の森文化探検》という名前のおり、コンサートの前後に上野地域の動物園、博物館、美術館等の文化施設に無料(一部有料)で入場できる『特典パスポート』がついているのです。今年は、上野の森美術館が新たに加わり9施設という充実ぶりです。(詳細は、当館HP参照)おまけに、プログラムには地元の「上野のれん会」加盟店で割引を受けられる特典つき。和洋食から甘味まで老舗揃いで目移りしてしまいます。夏休み一押しのお楽しみとして、今から要チェックです!

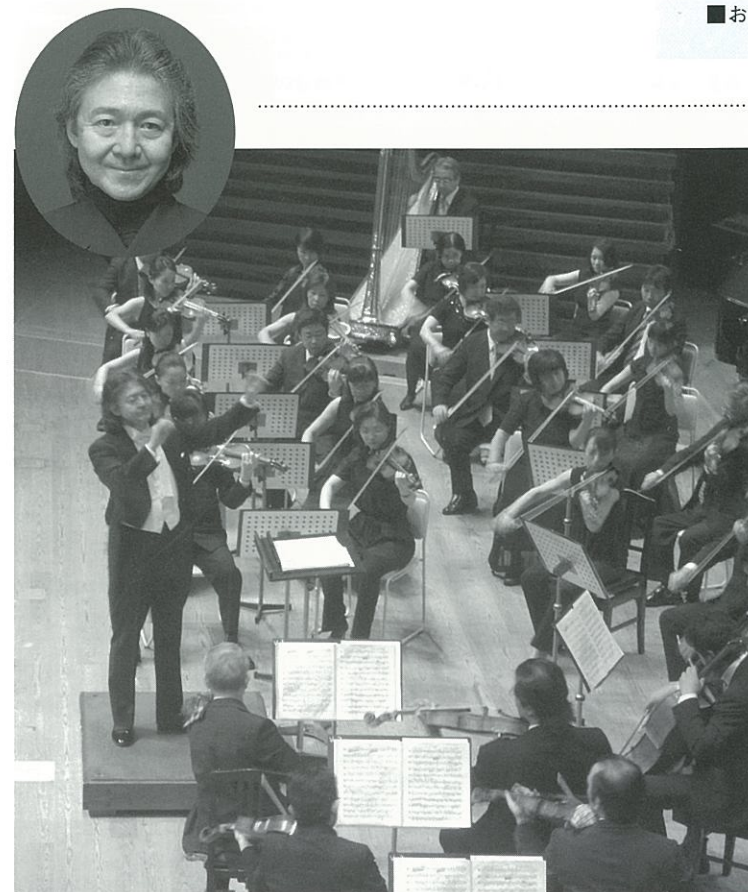
私たちがこの事業を行って「やってよかった」と実感できる瞬間は、何と言っても参加するお子様たちの喜ぶ顔を見る時です。皆、家族や友達と嬉しそうに来館して、コンサート中、場内では大友音楽監督の話を真剣に聴きながら、楽しい曲になると椅子の上で身を揺らしながら楽しんでくれます。今年もそんな光景を思い描きながら、楽しい音楽会になるよう準備をしています。この夏休み子ども音楽会を、今後もっともっと発展・充実させ、お客様にさらに愛される上野地域のお祭りのような楽しいイベントとなるよう頑張りたいと思います。

■8月22日(土) 13:00開演(12:15開場) 16:00開演(15:15開場) ■会場/東京文化会館大ホール

出演:指揮とお話/大友直人 管弦楽/東京都交響楽団  
曲目:バーンスタイン/「ウエスト・サイド・ストーリー」序曲  
エルガー/愛のあいさつ  
ベートーヴェン/交響曲第6番「田園」より第1楽章  
チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」より「花のワルツ」  
ラヴェル/亡き王女のためのパヴァーヌ  
ファリャ/バレエ音楽「三角帽子」第2組曲より「終幕の踊り」  
芥川也寸志/交響管弦楽のための音楽より 第2楽章  
レスピーギ/交響詩「ローマの松」より「アッピア街道の松」

\*都合により曲目等が変更になる場合があります

- 料金:小中学生(全席共通)1,000円  
大人 S席3,000円(友の会会員2,500円)  
A席2,000円 B席1,000円
- チケット取扱い:東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650  
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:324-796)  
イープラス <http://eplus.jp/>  
ローソンチケット 0570-000-407(Lコード:36221)  
\*未就学児の入場はご遠慮ください。  
\*音楽会は購入の回のみご入場できます。
- 主催:東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)  
上野地区観光まちづくり推進会議
- お問合せ:東京文化会館事業企画課 03-3828-2111



### 『特典パスポート』利用施設のご案内

(参加施設開館時間)	開館時間
●東京国立博物館	9:30~18:00(入館は17:30まで)
●国立科学博物館*1	9:00~17:00(入館は16:30まで)
●国立西洋美術館	9:30~17:30(入館は17:00まで)
●東京都美術館*2	9:00~17:00
●国会図書館国際子ども図書館	9:30~17:00
●東京都恩賜上野動物園	9:30~17:00(入館は16:00まで)
●旧岩崎邸庭園*3	9:00~17:00(入館は16:30まで)
●下町風俗資料館	9:30~16:30(入館は16:00まで)
●上野の森美術館	10:00~17:00(入館は16:30まで)

\*1:チケット半券と「特典パスポート」の引き換え時に、割引券付チラシをお渡ししますので、国立科学博物館の特別展券売所でご提示ください。  
\*2:東京都美術館は、常設展はありません。企画展は割引料金・公募展は無料。  
\*3:旧岩崎邸庭園は、通常料金ですがご来園者にポストカードをプレゼントします。

### 夏の音楽浴

1ステージ50分から60分のミニ・コンサートが1日3回!  
通常のコンサートやリサイタルでは味わえないコンセプト的なプログラムで心と体に音楽をいっぱい補給する二日間です。

## シエナ・ウインド・クラシックス

日本を代表する吹奏楽のプロ集団「シエナ・ウインド・オーケストラ」のメンバーによる人気ユニットが、クラシカルな楽曲に吹奏楽の人気曲をカップリングしてプログラミングしたファン垂涎の3ステージ。

■8月23日(日) ■会場/東京文化会館小ホール

### 11:00開演 シエナ・サクソ meets「アメリカ」[サクソフォン四重奏]

ガーシュウィン/3つのプレリュード  
フィル・ウッズ/3つの即興曲  
バーンスタイン/「ウエスト・サイド・ストーリー」セレクション  
ドヴォルザーク/弦楽四重奏曲第12番 長調 Op.96 B.179 「アメリカ」



■料金: 全席指定 1回券 1,500円 高校生以下1,200円  
3回通し券 4,000円 高校生以下3,500円  
友の会割引 1回券1,200円  
3回通し券 3,500円  
(3回通し券・友の会割引は東京文化会館チケットサービスのみ取り扱い)

### 14:00開演 シエナ・クラッツ meets「ダンス」[クラリネットアンサンブル]

モーツァルト/ディヴェルティメント 第2番  
ヒケティック/「3つのラテン・ダンス」より第3楽章  
バルトーク/ルーマニア民族舞曲  
ウルフエンデン/3つのダンス



■チケット取扱い: 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650  
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:324-877]  
ローソンチケット 0570-084-003 [Lコード:36224]  
0570-000-407  
(オペレーター対応/10:00~20:00)  
イープラス <http://eplus.jp/>

### 17:00開演 シエナ・プラス5 meets「オペラ」[金管五重奏]

モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」序曲  
オッフェンバック/喜歌劇「天国と地獄」序曲  
マスカーニ/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲  
プッチーニ/歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」  
ビゼー/歌劇「カルメン」より ほか



■主催: 東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)  
■企画制作: 東京文化会館事業企画課  
■制作協力: シエナ・ウインド・オーケストラ  
■協力: ヤマハ株式会社  
■後援: 社団法人全日本吹奏楽連盟  
■お問合せ: 東京文化会館事業企画課  
TEL.03-3828-2111(代表) HP:<http://www.t-bunka.jp>

※各回終演後、ロビーにて、楽器体験コーナーを予定しています。

## 小川典子 ドビュッシーの日

ドビュッシーを自らのライフワークとし、専属契約を交わすBISレーベルでピアノ全曲録音が進行中の小川典子による「ドビュッシーの日」。

3つのプログラムで、ドビュッシーの生涯をたどる構成です。

■8月24日(月) ■会場/東京文化会館小ホール

### 13:00開演 ドビュッシー音楽の軌跡…象徴派として

アラバスク第1番  
月の光(「ベルガマスク組曲」より)  
西風の見たもの、亜麻色の髪の乙女、沈める寺(前奏曲第一集より)  
エジプトの壺(カノーパ)、花火(前奏曲第二集より)  
小さな羊飼ひ、ゴリウォークのケークウォーク(「子供の領分」より)  
喜びの鳥



小川典子 ©Mikina Mihaylova

### 16:00開演 ドビュッシー音色の開花…東洋への憧れ

「版画」 塔(バゴタ)、グラナダの夕べ、雨の庭  
「映像 第一集」 水の反映、ラモーをたたえて、運動  
「映像 第二集」 葉ずえを渡る鐘、荒れた寺にかかる月、金色の魚

### 19:00開演 ドビュッシー幾何学模様

12の練習曲  
(第1巻) (第2巻)  
5本の指のために〜チェルニー氏にならって 半音階のために  
3度のために 装飾音のために  
4度のために 反復音のために  
6度のために 対比的な響きのために  
オクターヴのために アルペジオのために  
和音のために

※19時の回終演後、ロビーにおきまして、特別イベント「奏者と聴者の交差点」を予定しています。

■料金: 全席指定 1回券 2,000円 高校生以下1,500円  
3回通し券 5,000円 高校生以下4,000円  
友の会割引 1回券1,500円  
3回通し券 4,000円  
(3回通し券・友の会割引は東京文化会館チケットサービスのみ取り扱い)

■チケット取扱い: 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650  
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:324-878]  
ローソンチケット 0570-084-003 [Lコード:36225]  
0570-000-407  
(オペレーター対応/10:00~20:00)  
イープラス <http://eplus.jp/>

■主催: 東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)  
■企画制作: 東京文化会館事業企画課  
■企画協力: 小川典子/KAJIMOTO  
■お問合せ: 東京文化会館事業企画課  
TEL.03-3828-2111(代表) HP:<http://www.t-bunka.jp>

## 夏休みモーニングコンサート

午前中のひととき、気軽に音楽に親しんでみませんか?8月25日(火)より3日間にわたって行われる「夏休みモーニングコンサート」は、たった500円で楽しめる朝の1時間コンサート。今回は、オランダの名門・ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団のヴィオラ首席奏者に就任が決まった小熊佐絵子(2006年の「第4回東京音楽コンクール」弦楽部門第1位)を中心とする若手音楽家が、弦楽器やアンサンブルの魅力をお伝えします。バッハ、モーツァルト、ベートーヴェンなど、有名作曲家の曲が盛りだくさん。肩の凝らない演奏会ですので、ぜひご家族でお楽しみください。

■3日間とも11:00-12:00(開場10:30) ■会場/東京文化会館小ホール

### 弦楽器の魅力 日程:2009年8月25日(火)

出演: 江口有香(ヴァイオリン) 小野佐絵子(ヴィオラ) 上森祥平(チェロ)  
曲目: ヘンデル(ハルボルセン編)/パッサカリア  
モーツァルト/二重奏曲 第1番 ト長調 K.423  
ベートーヴェン/2つのオブリガート眼鏡付きの二重奏曲 変ホ長調 WoO.32



江口有香



小野佐絵子



上森祥平

### ヴィオラの魅力 日程:2009年8月26日(水)

出演: 小野佐絵子(ヴィオラ) 亀井綾乃(ヴィオラ) 坂口弦太郎(ヴィオラ) 西村真紀(ヴィオラ)  
曲目: J.S.バッハ(野平一郎編)/シャコンヌ〜4つのヴィオラのための  
ガス・ノックス/マレのラフォリアの主題による変奏曲  
ハイドン/二重奏曲ト長調 Hob. XII=4  
ヴェーヴァン/カプリッチョ



亀井綾乃



西村真紀

### アンサンブルの魅力 日程:2009年8月27日(木)

出演: ブレーク・ウェストン(クラリネット) 小野佐絵子(ヴィオラ) 坂野伊都子(ピアノ)  
曲目: R.シューマン/おとぎ話 Op.132  
モーツァルト/ピアノ、クラリネットとヴィオラのための三重奏曲 ほか



ブレーク・ウェストン



坂野伊都子

■料金: 全席自由500円(一回券) ■チケット取扱い: 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650  
※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。 ローションチケット 0570-000-407 [Lコード:36460]

■主催: 東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)

## 第7回東京音楽コンクール 本選(ファイナル)

東京音楽コンクールは、将来の音楽界を担う、才能あふれるアーティストの発掘と育成・支援を目的として開催しています。回を重ねること、今年で7回目。過去の入賞者の中からは、フルートの上野由恵、ピアノの北村朋幹、ヴァイオリンの瀧村依里や成田達輝、テノールの村上敏明、ソプラノの森美代子、メゾソプラノの山下牧子など、既に第一線の音楽シーンで活躍する若手音楽家が続々と誕生しています。

今年はピアノ、弦楽、木管、声楽の4部門を開催。4月21日から5月20日まで応募を受け付け、応募者数は、ピアノ部門51名、弦楽部門66名、木管部門112名、声楽部門38名の計267名でした。

これから6月の第1次予選(MD審査・非公開審査)、7月から8月にかけての第2次予選(小ホール・公開審査)を経て、8月28日から31日までの4日間、前述の応募者の中から勝ち抜いた各部門4名(予定)の若き挑戦者が大ホールでの本選に臨みます。

本選では各部門で聴衆による投票を行い、最も多い票を得た出場者に「聴衆賞」を贈ります。また、本選終了後に審査結果発表及び表彰式を開催します。是非、感動の瞬間にお立ち会いください!

■18:00開演 (17:30開場) ■会場/東京文化会館大ホール

### 8月28日(金) 木管部門

指揮: 梅田俊明  
管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団



梅田俊明 ©K.Miura

■審査委員: 統括責任者/大友直人  
ピアノ部門/伊藤恵、小川典子、清水和音  
弦楽部門/大谷康子、川崎和憲、木越洋、前橋汀子  
木管部門/神田寛明、鈴木良昭、宮本文昭、吉田将  
声楽部門/大倉由紀枝、大島幾雄、永井和子  
部門共通/堤剛(コンクール顧問)、池田卓夫(日本経済新聞社文化部編集委員)  
守屋新(東京都交響楽団チーフ・プロデューサー)

### 8月29日(土) ピアノ部門

指揮: 現田茂夫  
管弦楽: 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



現田茂夫

■料金: 全席自由2,000円(各部門)、シルバー(65歳以上)、ハンディキャップ、友の会会員1,500円  
ジュニア(18歳未満)/学生1,000円

※審査委員席及び一部の客席にはお座りいただけません。 ※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。

### 8月30日(日) 声楽部門

指揮: 梅田俊明  
管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団



渡邊一正 ©清田聡

■チケット取扱い: 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650  
ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:36223]  
イープラス <http://eplus.jp/>

### 8月31日(月) 弦楽部門

指揮: 渡邊一正  
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

■主催: 東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)、読売新聞社、花王株式会社、東京都  
■協賛: 株式会社コンサートサービス、サントリーホールディングス株式会社  
東京地下鉄株式会社、ニッセイ同和損害保険株式会社、森平舞台機構株式会社  
■東京文化会館サ・イヤーパートナー: 上野精養軒  
■協力: 新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団  
東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団  
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

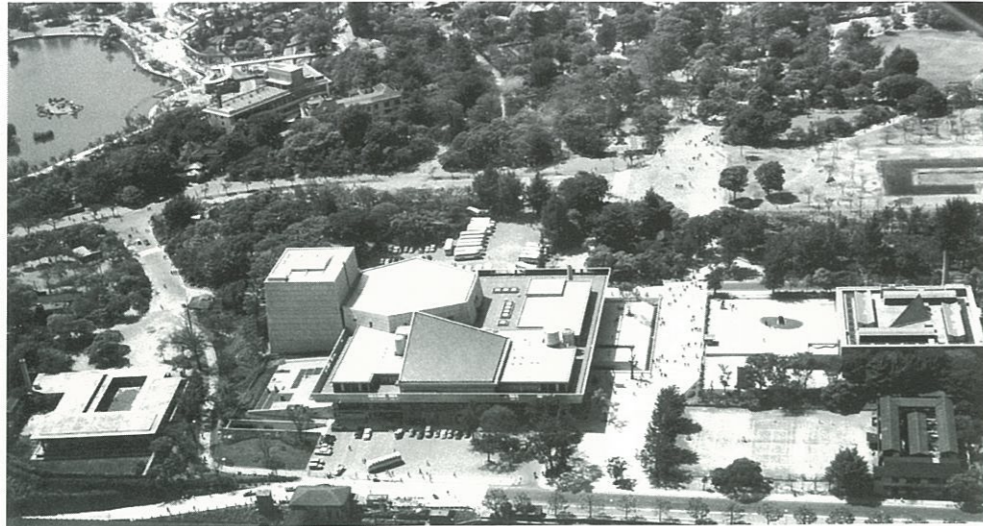
## 平成23(2011)年 東京文化会館は開館50周年を迎えます。

平成23年には、開館50周年記念として、様々な事業を予定しています。開館記念日の4月7日に記念式典とコンサートを行い、さらに年間を通じてコンサートやオペラ、写真展等を企画しています。そのため、今年度から本格的に平成23年を見すえた準備作業を開始します。皆様のご協力を頂きながら、事業を盛り上げていきたいと思っております。

このコーナーでは、開館50周年記念事業とその背景について取り上げていきます。

東京文化会館では開館以来、日本を代表するホールとして、国内外の著名なアーティストによるオペラ・バレエ・オーケストラなどの公演が繰り広げられてきました。こうした素晴らしい公演の背景には、優れた設備と設計がありました。建物としても、東京文化会館は故前川國男氏の戦後モダニズム建築の代表作として、高い評価を得ています。

第1回目は、この素晴らしい東京文化会館が誕生した経緯について、前川建築設計事務所の東原副所長にお願いしました。



航空写真：中央が東京文化会館、右が国立西洋美術館、左上は不忍池



1961年、竣工間近、流政之の彫刻の前に立つ前川國男、なつかしい昭和の上野の街並を望む



バイオリンを弾く前川國男(三人兄弟) 撮影1919年(大正8)

50<sup>th</sup>  
anniversary

## 東京文化会館と前川國男

前川建築設計事務所 副所長 東原克行

### ○はじめに

今から48年前の春、つまり1961年4月7日、東京文化会館は落成した。再来年には50周年を迎える。この半世紀に渡っての東京文化会館の活動は、戦後の日本における音楽文化の要として、日本のみならず世界中の多くの観客や演奏家たちを魅了してきた。今や、「文化会館サウンド」というだけで、東京文化会館のすばらしい音響のこととして、世界中に通用する。ちなみに音響設計はNHK技術研究所が担当した。楽屋の壁や柱は、この舞台に立った世界中の多くの音楽家たちの、このホールに対する敬意と愛着をこめた無数のサインで埋め尽くされている。

### ○設計について

このように、偉大な音楽文化を育んできた東京文化会館は、東京開都500年を記念して計画された。そして、設計者として前川國男が選ばれた。上野公園には東京文化会館の他に、前川が設計した東京都美術館と、彼の師である、ル・コルビュジエが設計し、国の重要文化財であり、現在、世界遺産の登録を目指している、国立西洋美術館がある。

前川が東京文化会館の設計で格闘していた1958年頃の上野は、隣の国立西洋美術館は工事中ではあったものの、まだ近くには多くのバラックがあり、又、蒸気機関車の汽笛や振動など、必ずしも音楽ホールを作るのに適した環境ではなかった。さらに敷地も当初の計画よりもかなり狭くなったこともあり、設計には多くの苦労が伴った。しかしそのことが、逆に平面計画をコンパクトで、しかもダイナミックなものとした。

外観は、上にそり上がったコンクリートの大庇が印象的である。前川は、それを人を迎え入れる様なかたちと言っている。そしてそれは、平面的に、ほぼ真四角に近いかたちで構成されている。その四角の平面の中に大小ホールを対角に配置し、余った部分をそれ

ぞれのホワイエとしている。ホワイエは斜路で結ばれ、天井は一体の連続した面となっている。狭い敷地にもかかわらず、力強く且つ流動感あふれる文化会館の空間の秘密はここにある。

大ホールに入ると、彫刻家、向井良吉による音響反射板の役目をする巨大な木製レリーフが、圧倒的な迫力で目に入ってくる。小ホールは、彫刻家、流政之の荒々しいコンクリートのレリーフと、銀の折り紙のような舞台中央の音響反射板が、緊張した空間をつくっている。

当時本格的なオペラができるホールは日本にはなかった。すべては手探りで設計であった。特に裏方である舞台袖については、設計途中、ヨーロッパのホールを視察して来た前川が、既に完成に近づいていた舞台袖の図面を見て、「もっと広くしないと使い物にならない」と、急きよ現在の広さに変更した。今にして思えばその判断は、文化会館が時代を超えて生き抜いて行くの大英断であった。

### ○前川と音楽

前川の音楽好きは筋金入りである。明治38年(1905年)生まれの彼は、既に小学生の頃バイオリンを習っていた。府立一中時代「城ヶ島の雨」や「隅田川」等を作曲した梁田貞先生の影響を強く受けたと前川は述べている。前川は何百回となく文化会館に足を運んだ。私も何度か、前川と文化会館にコンサートのお供をしたことがある。前川は既に70歳半ばを過ぎていた。演奏中、目を瞑って静かに聞き入っていたが、演奏が終わって突然「ブラボー」と大きな声で叫んだのには驚いた。その後、ホワイエに出たが、演奏会の余韻を楽しむように、しばし足を止め、ガラスの向うの闇の彼方を見つめていた。そこにはまるで天井の無数の灯りが、銀河の万華鏡のようにどこまでも続いていた。

時代を超えて生き続ける、確固とした本物の建築を目指した前川は、遠くいつまでも人々に愛されつづける東京文化会館の姿に、思いを馳せていたのかもしれない。

#### 前川國男(建築家)略歴

1905年(明治38年)～1986年(昭和61年)。新潟県生まれ。1928年、東京帝国大学工学部建築学科卒業。

パリの世界的建築家 ル・コルビュジエのアトリエで学ぶ。帰国後、レイモンド事務所員を経て、1935年、前川國男建築設計事務所を設立。代表作に東京文化会館、東京海上ビル、埼玉県立博物館、東京都美術館、熊本県立美術館、宮城県立美術館、山梨県立美術館、神奈川県立音楽堂、国立国会図書館等がある。

受賞歴として、芸術院賞、日本建築学会大賞、朝日賞、毎日芸術賞、東京都文化賞、フランス国家功労勲章、スウェーデン王室名誉勲章、フィンランド国勲章等がある。訳書としてル・コルビュジエの「今日の裝飾芸術」がある。



#### 東原克行(建築家)略歴

1951年(昭和26年)福岡県生まれ。1977年、九州大学工学部建築学科卒業。

同年、前川國男建築設計事務所に入所(現在 前川建築設計事務所 副所長)。

福岡市美術館、宮城県立美術館、東京文化会館新リハール室、佐賀県立名護屋城博物館国立音楽大学、東京都立大山高校、相模原市夢の丘小学校、海城学園校舎新築工事等の設計、監理を行い、現在、東京都美術館大規模改修工事の設計を担当



コルビュジエと前川國男

東京文化会館モーニングコンサート

500円で楽しむ、朝の一時間コンサート。  
11:00-12:00 (10:30開場)

■会場 小ホール  
Vol.27 6月26日(金)

■出演 ヴィオラ ●原 裕子 ※第5回東京音楽コンクール弦楽部門第2位  
ピアノ ●草 冬香  
■曲目 シューベルト/アルペジオーネ・ソナタ  
武満徹(細川俊夫編)/ア・ストリング・アラウンド・オータム  
ほか



原 裕子

Vol.28 7月15日(水)

■出演 ピアノ ●山田剛史 ※第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞  
■曲目 ショパン/舟歌 嬰へ長調 op.60  
クライスラー(ラフマニノフ編)/愛の悲しみ ほか



山田剛史  
©藤原栄治

Vol.29 9月25日(金)

■出演 ソプラノ ●松岡 万希 ※第2回東京音楽コンクール声楽部門第1位  
ピアノ ●野山 真希  
■曲目 プッチーニ/歌劇「ジャンニ・スキッキ」より  
“私の大好きなお父さん”  
ロッシーニ/「音楽の夜会」より「踊り(ナボリのタランテラ)」  
ほか



松岡万希

■料金 全席自由500円(一回券) Vol.27-28 発売中  
Vol.29 6月27日発売開始

■協賛 上野中央通り商店会

チケット取扱い TS

東京文化会館公開リハーサル

7月6日(月) 11:30開演

■会場 大ホール

■出演 ピアノ ●中村絃子  
指揮 ●大友直人  
管弦楽 ●東京都交響楽団  
■曲目 7日(火)本公演の曲目より1曲演奏予定  
■料金 無料

●事前申込制(6月16日消印有効、抽選で500名)  
※必ず往復ハガキでご応募ください。

往復ハガキ記入方法

往信・表 〒110-8716東京文化会館事業企画課「公開リハーサル」音脈係  
往信・裏 「公開リハーサル」・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話・希望人数(1名もしくは2名)  
返信・表 郵便番号・住所・氏名  
返信・裏 何も書かないでください

《響の森》vol.26 中村絃子 ピアノ協奏曲の夕べ

デビュー50周年を迎えるピアノ界の至宝・中村絃子がコンチェルトの名曲3曲に挑む魅惑の一夜

7月7日(火) 19:00開演 (18:20開場)

■会場 大ホール

■出演 ピアノ ●中村絃子  
指揮 ●大友直人  
管弦楽 ●東京都交響楽団  
■曲目 モーツァルト/ピアノ協奏曲第26番 二長調「戴冠式」K.537  
三善晃/ピアノ協奏曲  
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番 短調 op.18  
■料金 S席8,000円 A席7,000円 B席6,000円  
C席5,000円 Ex席2,000円 ※各種割引あり



中村絃子  
©Masashige Ogata

チケット取扱い TS

※託児サービス(要予約・有料・6/30(火)締切)があります。  
(株)マザーズ0120-788-222

第7回東京音楽コンクール  
第2次予選(セミファイナル)

今年は、どんな才能に出会えるのでしょうか。是非、発見の瞬間にお立ち会いください!

7月21日(火) 声楽部門 10:30開演 (10:00開場)  
7月22日(水) ピアノ部門 10:30開演 (10:00開場)  
8月 3日(月) 弦楽部門 10:30開演 (10:00開場)  
8月 4日(火) 木管部門 10:30開演 (10:00開場)

■会場 小ホール

出演 第1次予選通過者  
(6月25日までに東京文化会館ホームページにて発表予定)

※審査の都合により、途中で演奏を打ち切る場合があります。  
※審査委員長及び一部の客席にはお座りいただけません。

■料金 全席自由 各部門500円



チケット取扱い TS

レクチャーコンサート2009-2010シーズン  
「作曲家の挑戦」シリーズ(全5回)

小ホール649席の贅沢な空間で、第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむ、年間5回のコンサートシリーズ。

第2回「フランス6人組の風」 9月4日(金) 19:00開演 (18:30開場)

■会場 小ホール

■出演 ナビゲーター&クラリネット ●赤坂達三  
ピアノ ●浦壁信二  
■曲目 オネゲル/ソナチネ  
タイユフェール/アラベスク  
ミヨー/スラムーシュ  
プーランク/クラリネット・ソナタ ほか



赤坂達三  
Photo:Masatumi Hikita



浦壁信二

第3回「ピアノ300年の旅」 11月6日(金) 19:00開演 (18:30開場)

■会場 小ホール

■出演 ナビゲーター&ピアノ ●菊池洋子  
■曲目 モーツァルト/ピアノ・ソナタより  
シェーンベルク/6つの小さなピアノ曲 op.19  
ウェーベルン/ピアノのための変奏曲 op.27 ほか

■料金 S席3,800円 A席2,800円 B席1,000円 ※各種割引あり  
チケット発売日/第2回6月7日(日)一般発売  
※5月31日(日)東京文化会館友の会先行発売

第3回8月23日(日)一般発売  
※8月16日(日)東京文化会館友の会先行発売



菊池洋子  
©Yuji Hori

チケット取扱い TS

創遊・楽落らいぶ Vol.9

一音楽家と落語家のコラボレーション

鹿児島出身の人気落語家桂竹丸と、さわやかなサウンドを求める琴とギターの異色カルテット「ら・ぶりーさ」が上野で新作落語「西郷どん」をコラボレーション!

9月9日(水) 11:00-12:00 (10:30開場)

■会場 小ホール

■出演 落語 ●桂 竹丸  
演奏 ●ら・ぶりーさ  
■第1部 ミニコンサート  
■第2部 落語と音楽のコラボレーション「西郷どん」  
■料金 全席自由500円  
■主催 東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)  
社団法人日本芸能実演家団体協議会(芸団協)  
■共催 社団法人落語芸術協会、日本音楽家ユニオン



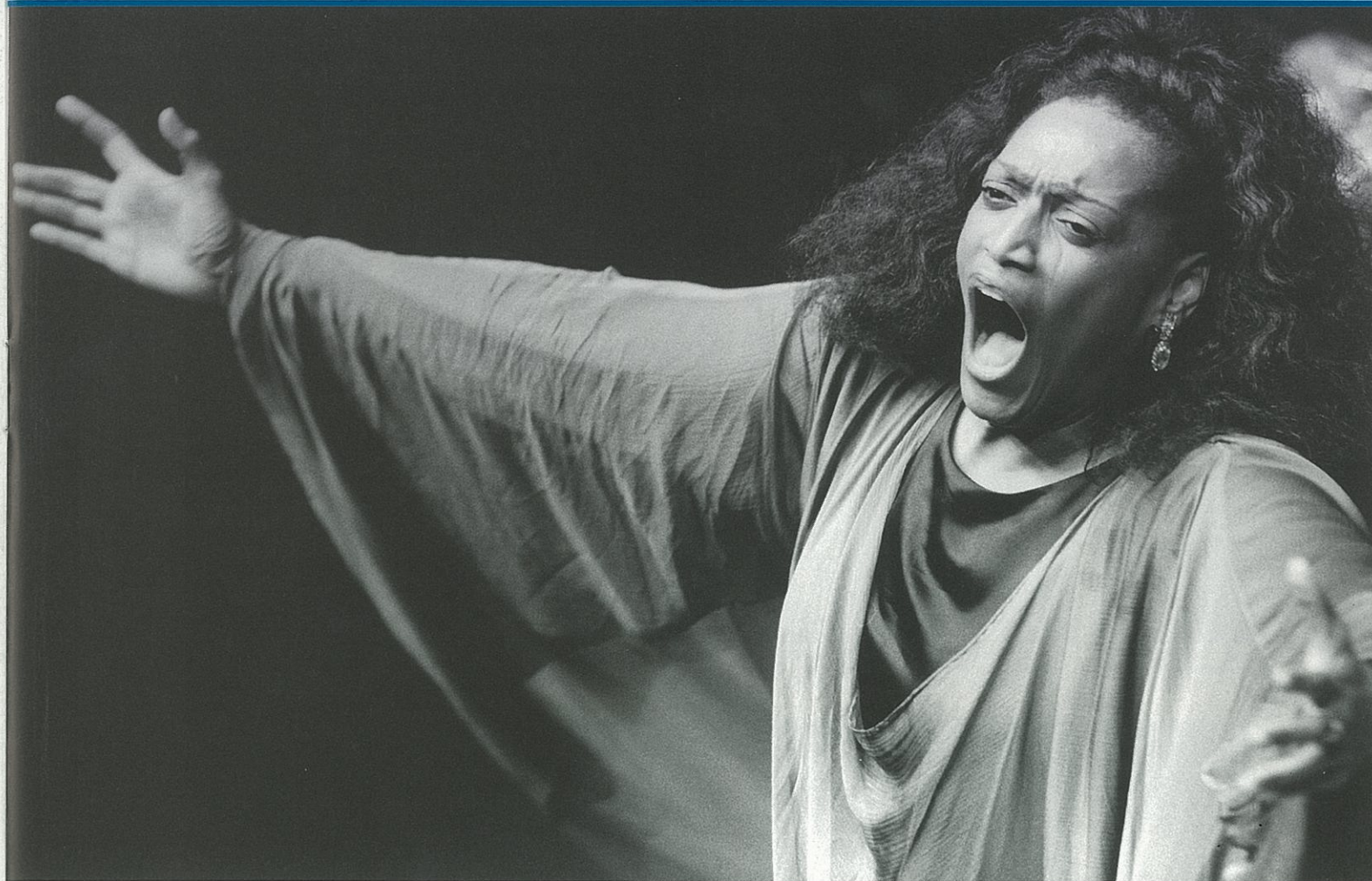
桂 竹丸

チケット取扱い TS

◎主催&お問い合わせ=東京文化会館事業企画課  
03-3828-2111(代表) http://www.t-bunka.jp

※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。  
また、未就学児童の入場はご遠慮いただいております。

木之下晃のレンズは語る



ジェシー・ノーマン 1995.5.9 東京文化会館

©Akira KINOSHITA

“聖者による歌の宴” ~ジェシー・ノーマン~

木之下 晃/写真・文

ジェシー・ノーマンが初来日したのは、85年10月のこと。遂に“聖者”が顔を見せた。この時、彼女は丁度40歳であった。

初演奏は11月5日に小澤征爾指揮の新日本フィル第134回定期演奏会での協演だった。彼女のドラマティックな歌の世界は、或る評論家が「音楽を文字に還元することは不可能に近い」とその演奏を評したように、筆舌ではとても及ばない圧巻なものだった。

3日後に行なわれたリサイタルでは、柔らかな持続性のあるピアノニシモ、巨巖をも揺るがす独特なフォルテの響きが会場を完全に支配。それは教会のゴスペルをも想わせ、85年に行なわれた全音楽会の中で、最も感動を呼んだ歴史的な一夜であった。

終演後のサイン会では、ファンの一人一人と愉しそうに言葉を交わし、求めに応じて微笑みながら一緒にカメラに納まるなど、少しも高ぶらない温かな人柄に、握手した女性が次々と鳴咽する光景は今も脳裡に焼きついている。

そして88年4月に再び来日。8日に開かれたコンサートは、前回は上回る凄一夜となった。ステージ袖から堂々と歩く様は、あたたかも横綱の土俵入りの趣きで貫禄充分。伴奏のフィリップ・モルは、そ

の太刀持ちで従う感じに見えた。彼女の大きな身体には、ずば抜けた抱擁力と吸引力が内包されていて、それが不思議な魔力となって会場を包み込み、聴衆は彼女の世界に完全に魅了されてしまった。その日の予定されたプログラムのベートーヴェン、シューマン、そしてドビュッシー、リヒャルト・シュトラウスが終わったあと、アンコールが燃えに燃え、会場は総立ち。まるでロックのコンサートのように興奮のつぼみ化した。会場の熱狂的な拍手と喚声にノーマンは全身で喜びを表わし、次々と歌い続け、6曲を約1時間近くわたって絶唱した。

あと今一つ忘れられないのが、04年5月に上演されたパリ・シャトレ座プロジェクトIによるノーマンの一人舞台のモノ・オペラである。指揮がアルトゥーロ・タマヨ。オーケストラは東京フィルがピットに入り、演出がアンドレ・ヘラー、美術がミン・モ・パラディーノで、シェーンベルクの『期待』とプーランクの『声』の2作品が一夜に同時上演された。ノーマンの多彩な声と豊かな表現による演技でのたった一人のオペラは、東京文化会館で上演されたオペラ公演の中でも特筆されるものであった。

# 第12回世界バレエフェスティバル



エレヌ・パシエ  
(ハンブルク・バレエ)  
©Holger Badekow



アリーナ・コジョカル  
(英国ロイヤル・バレエ団)



ベルニス・コビエテルス  
(モナコ公国モンテカルロ・バレエ)  
Aプロのみ出演



ルシンダ・ダン  
(オーストラリア・バレエ団)



オレリー・デュボン  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
©Anne Deniau



マリア・アイシュヴァルト  
(シュツットガルト・バレエ団)



シルヴィ・ギエム  
©Eichiro Sakata



マリア・コシェトコフ  
(サンフランシスコ・バレエ)  
©David Allen



アニエス・ルテステ  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
©Steve Murez



マリアナ・ヌニェス  
(英国ロイヤル・バレエ団)  
©Sophie Laslett



ナターリヤ・オシポフ  
(ポリショイ・バレエ)



レイチェル・ローランド  
(オーストラリア・バレエ)  
Bプロ・ガラ公演のみ出演



シオマラ・レイエス  
(アメリカン・バレエ・シアター)



タマラ・ロホ  
(英国ロイヤル・バレエ団)



エリザベット・ロス  
(モーリス・ベジャール・バレエ)  
Bプロ・ガラ公演のみ出演  
©F. Paolini



ヤーナ・サレンコ  
(ベルリン国立バレエ団)  
©Sabrina Theissen



ポリナ・セミノワ  
(ベルリン国立バレエ団)



上野水香  
(東京バレエ団)  
©Shitomi Ito



ディアナ・ヴィシニョフ  
(マリンスキー・バレエ)



スヴェトラナ・ザハロフ  
(ポリショイ・バレエ)



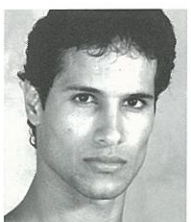
フィリップ・バランキエヴィッチ  
(シュツットガルト・バレエ団)



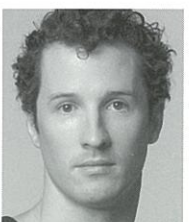
フェデリコ・ボネリ  
(英国ロイヤル・バレエ団)  
Bプロ・ガラ公演のみ出演  
©Nina Large



ティアゴ・ボタディン  
(ハンブルク・バレエ)  
©Holger Badekow



ホセ・カレニョ  
(アメリカン・バレエ・シアター)  
©Amati Bacclardi



ロバート・カラン  
(オーストラリア・バレエ団)  
©James Braund



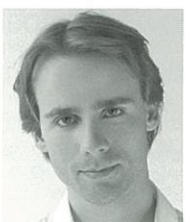
マチュー・ガニオ  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
Aプロのみ出演  
©Michel Lidvac



ローラン・イレール  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
ガラ公演のみ出演  
©Jacques Moati



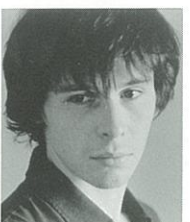
ヨハン・コボー  
(英国ロイヤル・バレエ団)



ズデネク・コンヴァリーナ  
(ナショナル・バレエ・オブ・カナダ)



マニユエル・ルグリ  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
©David Eifler



ニコラ・リッシュ  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
©Michiko Matsumoto



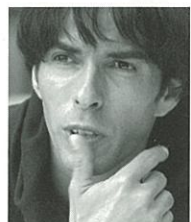
デヴィッド・マッカテリ  
(英国ロイヤル・バレエ団)  
Bプロ・ガラ公演のみ出演



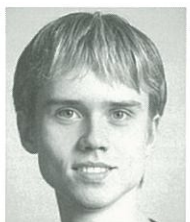
ウラジーミル・マラーホフ  
(ベルリン国立バレエ団)  
©Kazumi Kurigami



ジョゼ・マルティネス  
(パリ・オペラ座・バレエ)  
©Sveeva Vigeveno



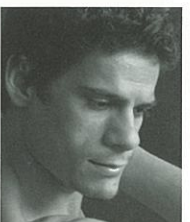
ジル・ロマン  
(モーリス・ベジャール・バレエ)  
©M.A. Ragot



レオニード・サラファノフ  
(マリンスキー・バレエ)



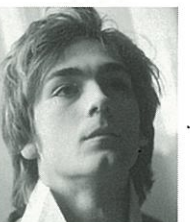
ダニエル・シムキン  
(アメリカン・バレエ・シアター)  
©Enrico Nawrath



ティアゴ・ソアレス  
(英国ロイヤル・バレエ団)  
©Gene Schiavone



アンドレイ・ウヴァーロフ  
(ポリショイ・バレエ)



フリーデマン・フォーゲル  
(シュツットガルト・バレエ)  
©Ulrich Beutenmüller

※写真はAプロ・Bプロ・ガラ公演の出演者です。全幕特別プロ、特別プロの出演者については14、16ページをご覧ください。

近年はオペラとバレエの公演が多い東京文化会館ですが、昨年から来年にかけては、特にバレエ公演が多く、世界の主要な団体の多くが来日公演を行っています。

英国ロイヤル・バレエ団(2008年、10年)、英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団(08年)、パリ・オペラ座バレエ団(10年)、シュツットガルト・バレエ団(08年)、モーリス・ベジャール・バレエ団(08年)、デンマーク・ロイヤル・バレエ団(09年)、ポリショイ・バレエ(08年)、マリンスキー・バレエ(09年)、レニングラード国立バレエ(08年、09年)、アメリカン・バレエ・シアター(08年)、オーストラリア・バレエ団(10年)

バレエは、全幕を観る他に、トップ・ダンサーによる様々な名場面を観るのもとても楽しいものです。そのような企画も東京文化会館では多く上演されており、近年ではザ・ハーロウの全て(09年)、マラーホフの贈り物(08年、10年)、エトワール達の花束(07年/アレクサンドラ・フェリ引退公演)等々。また、上記のバレエ団の来日公演の際に行われることも多くあります。

そして、世界のバレエ団のトップ・ダンサーによる名場面集と全幕

バレエを両方楽しめるのが「世界バレエフェスティバル」です。

1976年4月に第1回が開催された世界バレエフェスティバルは、3年に1度開催され、今年で第12回目となりました。東京文化会館では、第4回(1985年)と第5回(1988年)以外の公演が行われ、様々な出演者・演目で客席に熱狂の嵐を巻き起こしてきました。

その最大の魅力は、世界のトップダンサーが一同に会し最高の踊りを披露することでしょう。それだけでも凄いことですが、さらに様々な振付の作品を上演してきたことも特筆すべき魅力であります。第2回(1979年)のサブタイトルは「プティバからベジャールまで」でしたが、この精神は現在まで脈々と続いています。

第1回(1976年)のインパクト、それはマーゴ・フォンテイン、アリシア・アロンソ、マイヤ・プリセツカヤが同じ舞台上立ち、3人が手を繋いでカーテンコールに登場したこと、これはもはや「伝説」と言ってもいいでしょう。マーゴ・フォンテインは第1回のみ出演となりましたが、アリシア・アロンソは第2回、第3回、第5回にも出演、マイヤ・プリセツカヤは第2回にも出演しています。

第2回(1979年)ではジョルジュ・ドンが初登場。マイヤ・プリセツカヤとの共演や「ボレロ」を披露しました。その彼が日本で最後の「ボレロ」を演じたのは第6回(1991年)のガラ公演でした。この時のプロ

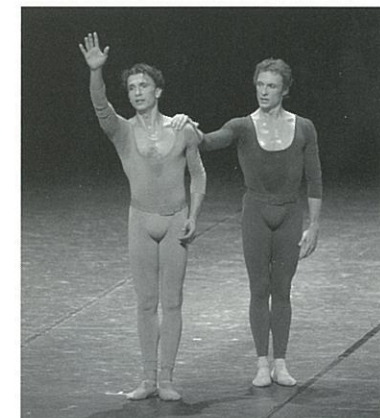
グラムを見ると、ガラ公演のフィナーレの前に「? ジョルジュ・ドン」となっています。つまり、観客は幕が開くまで何が演じられるか分からずにいたのですが(「ボレロ」は前年に「ラスト」公演を行っていました)、「ボレロ」とアナウンスされた時の興奮、そして終演後の熱狂は凄まじいものでした。

その第6回には歌舞伎界より坂東玉三郎が出演し、新作「紫陽花」を披露。他の出演者にも大きな刺激を与えました。そしてジョルジュ・ドンとも共演し、二人の共同振付による「デス・フォー・ライフ」が上演されました(音楽:マラー作曲交響曲第4番第3楽章より)。また、ガラのフィナーレ後の番外プログラムでは、マリシア・ハイデと「二人でお茶を」を燕尾服を着て披露という一幕も。ちなみにこの時のガラ、17時30分開演で終演は23時を過ぎていたそうです。

その後も公演の度に大きな話題を起してきましたが、第12回となる今年は7月29日から8月17日まで計14公演行われます。Aプロ、Bプロ、ガラ公演、全幕特別プロ「ドン・キホーテ」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」。ここまではおなじみの構成ですが、今回特別に上演されるのが「オマージュ・ア・ベジャール」です。

20世紀を代表する振付家、モーリス・ベジャールは2007年11月に80歳で死去しました。ベジャールは1967年5月に20世紀バレエ団の

日本公演にて初来日。会場は東京文化会館でした。東京バレエ団はベジャールとの共同作業が大変多く、1982年の第3回世界バレエフェスティバルでの「ボレロ」以来(前述した第2回の「ボレロ」はジョルジュ・ドン一人によるものでした)、これまでに上演した作品は16に及びます。そして、今回は東京バレエ団にとって17番目の作品となる「ルーミー」、18番目となる「鳥」を上演します。また、モーリス・ベジャール・バレエ団の芸術監督であるジル・ロマンによる「アダージェット」、ローラン・イレールとマニユエル・ルグリによる「さすらう若者の歌」、エリザベット・ロスによる「ボーン・トゥ・ラヴ・ユー」等が上演されますが、2004年4月1日以来、5年振りに「封印」を解き放つ首藤康之による「ボレロ」は大きな注目を浴びるでしょう。



ルグリ&イレール「さすらう若者の歌」  
photo: Kiyonori Hasegawa

5 日立フィルハーモニー管弦楽団 第27回定期演奏会

5日(日) 14:00
日立フィルハーモニー管弦楽団
ベートーヴェン：交響曲第3番 変ホ長調「英雄」op.55



第26回定期演奏会より
すみだトリフォニーホールにて

6 東京文化会館公開リハーサル

6日(月) 11:30
中村絢子(Pf) 大友直人(指揮) 東京都交響楽団
7日(火) 本公演の曲目より1曲演奏予定

7 東京文化会館「響の森」vol.26 中村絢子 ピアノ協奏曲の夕べ

7日(火) 19:00
中村絢子(Pf) 大友直人(指揮) 東京都交響楽団
モーツァルト：ピアノ協奏曲第26番 二長調「戴冠式」K.577



中村絢子
大友直人

8 都民劇場音楽サークル 第568回定期公演 ロシア・ナショナル管弦楽団

8日(水) 19:00
ミハイル・プレトニョフ(指揮) 川久保昭紀(Vn) ロシア・ナショナル管弦楽団
リムスキー=コルサコフ：歌劇「雪娘」より



ミハイル・プレトニョフ
川久保昭紀

17 日本オペラ連盟・兵庫県立芸術文化センター・東京二期会・愛知県文化振興事業団共同制作 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2009「カルメン」

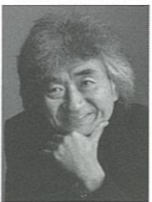
17日(金) 18:30 18日(土) 14:00 19日(日) 14:00
20日(月・祝) 14:00
佐渡裕(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団



佐渡裕
ステラ・グリゴリアン
林美智子

23 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXROHM OPERA THEATER 「ヘンゼルとグレーテル」

23日(木) 18:30
小澤征爾(指揮) 小澤征爾音楽塾オーケストラ 東京少年少女合唱隊
グレーテル：バーバラ・ボニー



小澤征爾

25 UENOの森のHIROSHI 2009

25日(土) 18:00
ピアニスターHIROSHI(Pf) 特別ゲスト：都はるみ
ショパン：スケルツォ第1番 短調 op.20



HIROSHI

26 第11回 都響とティーンズのためのジョイントコンサート

26日(日) 14:00
現田茂夫(指揮) 東京都交響楽団 樋田由美子(司会)
チャイコフスキー：歌劇「エフゲニー・オネーギン」より「ボロネーズ」



ジョイントコンサート クリニックの様子

29 第12回 世界バレエフェスティバル

全幕特別プロ「ドン・キホーテ」(全2幕)
29日(水) 18:30
デヴィッド・ガーフォース(指揮) 東京バレエ団 東京フィルハーモニー交響楽団



「ドン・キホーテ」
photo: Kiyonori Hasegawa

1 ヴェーラ弦楽四重奏団演奏会

19:00 ヴェーラ弦楽四重奏団演奏会
三浦重広(Vn) 大木修子(Vn) 青木篤子(Va) 渡邊辰紀(Vc)

2 休館日

4 [東京音楽コンクール入賞者リサイタル] 瀧村依里ヴァイオリンリサイタル

14:00 瀧村依里(Vn) 村田千佳(Pf)
シューベルト：ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ第1番

5 19:15 王明君の音楽会

19:15 王明君(笛子・洞簫) 及川夕美(Pf) 菅野充子(琴)
五梧子(ごぼうし) 梅花三弄(ばいかさんろう) 姑蘇行(こそこう) チャルダッシュ 椰子の実

6 14:00 ブルガリア・コスミック・ヴォイセズ合唱団

14:00 ヴァニヤ・モネヴァ(指揮) 田中明美(司会)
緑もゆる森 ラリツァは遅れて戻ってきた ジョーレの編物 五木の子守唄 ディルマナとディルベル

7 19:00 日本合唱協会第165回定期演奏会「ヴォルガの流れに沿って」～歌の旅路～

19:00 荒谷俊治(指揮) 磯田朋子(Pf) 江波戸昭(お話)
トロイカ ヴォルガの舟曳き歌 ステナカラージン ウラルのぐみの木

8 19:00 日本フォーレ協会創立20周年記念 フォーレ全歌曲連続演奏会I

19:00 田中詩乃(S) 平林隆(Br) 中村まゆみ(S) 安倍恵美子(S) 秋山理恵(S) 岡田理恵(S) 武田正雄(T) 他

9 19:00 東京シンフォニエッタ第25回定期演奏会～オランダ年関連企画～

19:00 板倉康明(指揮) 山本千鶴(Vn)
エドワード・トンプ：最も美しいコラックショウ ルイ・アンドリーセン：ジゼルバー

10 19:00 田村麻子ソプラノリサイタル

19:00 田村麻子(S) 江澤隆行(Pf)
シューベルト：アヴェマリア グノー：オペラ「ファウスト」より「宝石の歌」 華田為三：浜辺の歌

11 17:00 国立オペラ・カンパニー青いサカナ団創立20周年記念コンサート「神田慶一の世界」

17:00 神田慶一(指揮) 田代誠(T) 飯田みち代(S) 森美代子(S) 秋谷直之(T) 所谷直生(T) 他

12 14:00 第45回日伊音楽コンクール

14:00 第45回日伊音楽コンクール予選を通過した本選出場者及びピアノ伴奏者
本選：イタリア歌劇のアリアアリア歌劇 特別コンサート：イタリア歌劇のアリア 表彰式

13 19:00 寺本義明フルートリサイタル

19:00 寺本義明(F) 小林道夫(Cem)
J.S.バッハ：フルート・ソナタ BWV.1030,1032,1034,1035,無伴奏フルートのためのパルティータ BWV.1013

14 19:00 松浦健ピアノリサイタル

19:00 J.S.バッハ：パルティータ第2番 シューベルト：3つの小品
シューベルト/リスト：「12の歌」より「アヴェ・マリア」、水の上にて歌う ショパン：バラード第4番、舟歌

15 11:00～12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.28

11:00～12:00 山田剛史(Pf)・第5回東京音楽コンクールピアノ部門1位及び聴賞賞
ショパン：舟歌 クライスラー/ラフマニノフ：愛の悲しみ

16 19:00 室内楽コンサート2009ゾンマー ナハツ トラムム「夏の夜の夢」

19:00 末政圭志(Ob) 酒井秀明(F) 土山美紀(Fg) 森園康一(Cb) 末政由美子(Cem)
ヘンデル：フルート、オーボエ、ファゴットと通奏低音のための四重奏曲

17 19:00 クライネス・コンツェルトハウスop.27

19:00 三戸葉子(Vn) 小澤洋介(Vc)
J.S.バッハ：フガの技法より3つのカンソ コダーイ：ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 op.7

18 16:00 紫園香フルートリサイタル

16:00 紫園香(F) 藤井一興(Pf) 柳澤洋(Cl)
川崎優：ソナタ第2番 ヴィラロボス：フルートとクラリネットのためのショロ口第2番

19 14:00 演連コンサート212 久保田千裕ピアノリサイタル

14:00 モーツァルト：ロンド K.485、ピアノソナタ K.284 12の変奏曲
シューベルト：ピアノソナタ D.664、幻想曲「さすらい人」

20 14:00 新作歌曲の会第11回演奏会

14:00 寺島夕紗子(S) 紙谷弘子(Ms) 小林大作(T) 横山和彦(T) 鎌田直純(Br) 藤原亜美(Pf)
亀沢奈央(Pf) 堀越夕子(Pf)

21 14:00 安藤由布樹合唱作品の夕べ

14:00 安藤由布樹(指揮) 安藤由布樹記念合唱団
安藤由布樹：カンタータ「この灯を永遠に」、カンタータ「いまこの街に生きている君たち」

22 第7回東京音楽コンクール 第2次予選(セミファイナル)

21日(火) 10:30 声楽部門
22日(水) 10:30 ピアノ部門

23 19:00 野尻多佳子ピアノリサイタル

19:00 シューマン：アラベスク、ダビッド同盟舞曲集
ベートーヴェン：ピアノソナタ「熱情」

24 19:00 デュオプリズムリサイタル

19:00 矢袋美沙(Vn) 小池結子(Pf)
ベートーヴェン：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第5番「春」

25 東京リコーダー音楽祭2009

25日(土)
12:00 愛好家コンサート1(入場無料)
15:30 ガラコンサート1「リコーダーアンサンブルの世界」

26 19:00 ガラコンサート2「リコーダーアンサンブルの世界」

19:00 本村陸幸 太田光子 山岡重治 花岡和生 吉沢実 小池耕平 向江昭雅 大竹尚之

27 19:00 石橋史生ピアノリサイタル

19:00 J.S.バッハ：パルティータ第3番 ハイドン：ソナタ長調 Hob.XVI/39
山内雅弘：Perspective for piano (委嘱・初演) シューベルト：ソナタ 短調 op.42 D.845

28 19:00 TOKI弦楽四重奏団+2 2009 in TOKYO

19:00 サイモン・ブレンドン(指揮) 山内雅弘(Vn) 山内紀子(Vn) 松本康浩(Va) 共演：小畑佳子(Va) 福富祥子(Vc)
ブラームス：弦楽四重奏曲第2番「カンパニー」 後藤丹：弦楽四重奏曲 朱鷺をテーマとした委嘱作品

29 19:00 「室内楽はいかか？」 Chamber Music, Anyone? Vol.13

19:00 チェンエン(Pf) 青木高志(Vn) 梅原真希子(Vn) 飛澤浩人(Va) 森口恭子(Va) 三宅進(Vc)
シューベルト：弦楽三重奏曲 第1番

30 19:00 北川靖子・北川暁子ソナタの夕べ

19:00 北川靖子(Vn) 北川暁子(Pf)
ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」、第2番、第3番

31 19:00 イベロアメリカ音楽とオペラの夕べ=チャリティコンサート アジアの恵まれない子供達のために

19:00 カルモ・バルボザ(音楽監督) ベレニセ・バレイラ(S)、井上了史(T) 井上恵美(Ob)、宮本あんり(Pf) 他
ヴィラロボス：ブラジル風バハ タルガ：アルハンブラの思い出 ピアノ：リベルタンゴ



第12回 世界バレエフェスティバル

Aプロ 1日(土)15:00 2日(日)15:00 3日(月)18:00 4日(火)18:00

ワレリー・オブジャニコフ(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団

全幕特別プロ「白鳥の湖」(全4幕) 6日(木)18:30

ワレリー・オブジャニコフ(指揮) 東京バレエ団 東京フィルハーモニー交響楽団



「白鳥の湖」 photo: Kiyonori Hasegawa

Bプロ 8日(土)15:00 9日(日)15:00 10日(月)18:00 11日(火)18:00

デヴィッド・ガーフォース(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団

ガラ 13日(木)17:00

ワレリー・オブジャニコフ(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団



前回の世界バレエフェスティバル、ガラのカーテンコールより photo: Kiyonori Hasegawa

全幕特別プロ「眠れる森の美女」(マラーホフ版・全3幕プロローグ付) 15日(土)13:30

デヴィッド・ガーフォース(指揮) 東京バレエ団 東京フィルハーモニー交響楽団



「眠れる森の美女」 photo: Kiyonori Hasegawa

特別プロ「オマージュ・ア・ベジャール」 16日(日)15:00 17日(月)18:30

東京バレエ団 他 「ルルミー」東京バレエ団



「ポレロ」上野水香 photo: Kiyonori Hasegawa

NBSチケットセンター 03-3791-8888

夏休み子ども音楽会2009<<上野の森文化探検>>

22日(土)13:00/16:00

大友直人(指揮) 東京都交響楽団



大友直人 ©Kaburagi-amanagroup

シエナ・ウインド・オーケストラ 第30回定期演奏会

26日(水)19:00

佐佐木裕(指揮) ゲスト:池上英樹(Pc) シエナ・ウインド・オーケストラ



シエナ・ウインド・オーケストラ ©Rikimaru Hotta

第7回 東京音楽コンクール 本選(ファイナル)

木管部門 28日(金)18:00

梅田俊明(指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団

ピアノ部門 29日(土)18:00

現田茂夫(指揮) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

弦楽部門 31日(月)18:00

渡邊一正(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団

13:30 混声合唱団あるまじろ第9回定期演奏会「北斎燦々」

2009年第34回GLC学生ギターコンクール 10:30 第2次予選/16:30 本選

第7回東京音楽コンクール 第2次予選(セミファイナル) 3日(月)10:30 弦楽部門

18:00 第27回ソレイユ音楽コンクール 入賞者及び入選者発表コンサート

19:00 小澤真智子ヴァイオリンリサイタル

18:30 アレクセイ・スルタノフ生誕40周年記念追悼コンサート

18:00 「東京音楽コンクール入賞者リサイタル」丸山奏ウィオラリサイタル

15:00 藍川由美「古閑裕而を歌う」

15:30 YAMUミュージックアカデミー講師によるジョイントリサイタル

19:00 ヴァイオリンとピアノのタビ(8夜)

19:00 (プレトーク18:35) 佐伯周子ベレニライター

18:30 第1回「コリア」ミュージックフェスティバル

19:00 第15回日本現代音楽展

第14回JILA音楽コンクール本選 15日(土)12:00(予定) 管楽器、弦楽器、打楽器、室内楽各部門

14:00 二期会ブロック活動千葉 ガラ・コンサート

14:15 和たれいなピアノリサイタル

19:00 第21回東京ベートーヴェンカルテット演奏会

14:00 合唱団MORZ第4回演奏会

19:30 Ensemble Raffine 第2回演奏会

夏の音楽浴I シエナ・ウインド・クラシックス

11:00~12:00 シエナ・サクセス meets「アメリカ」

17:00~18:00 シエナ・プラス5 meets「オペラ」

夏の音楽浴II 小川典子ドビュッシーの日

11:00~12:00 夏休みモーニングコンサート

19:00 日本合唱協会第166回定期演奏会

11:00~12:00 夏休みモーニングコンサート

19:00 金子一朗ピアノリサイタル

11:00~12:00 夏休みモーニングコンサート

19:00 アンサンブルの楽しみVII

19:00 普天間おかりコンサート

14:00 二期会ブロック活動千葉 ガラ・コンサート

14:15 和たれいなピアノリサイタル

19:00 第21回東京ベートーヴェンカルテット演奏会

休館日

8 17 ミラノ・スカラ座「ドン・カルロ」

8日(火) 18:00 12日(土) 15:00 13日(日) 15:00
15日(火) 18:00 17日(木) 15:00
ダニエレ・ガッティ(指揮) ミラノ・スカラ座管弦楽団



「ドン・カルロ」 photo: Marco Brescia/ TEATRO ALLA SCALA



20 都民劇場音楽サークル 第569回定期公演

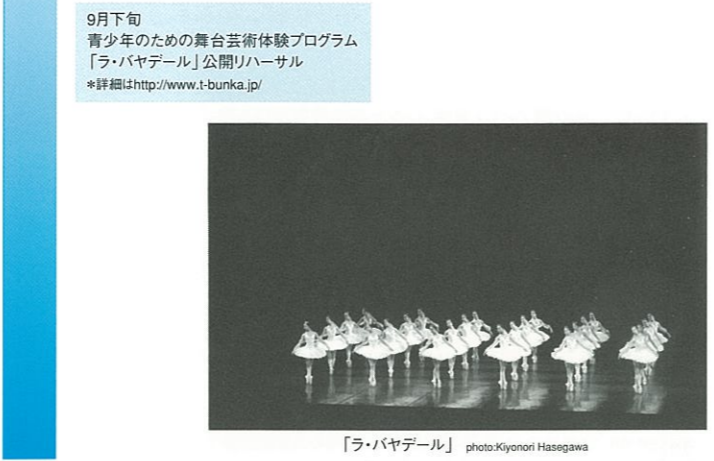
20日(日) 15:00
バルバラ・フリットリ(Sop) アンドレイ・ユルケヴィッチ(指揮)
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



バルバラ・フリットリ

25 東京バレエ団「ラ・バヤデール」全3幕

25日(金) 18:30 26日(土) 15:00 27日(日) 15:00
東京バレエ団 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



「ラ・バヤデール」 photo: Kiyonori Hasegawa

30 東京都交響楽団 第685回定期演奏会

30日(水) 19:00
アンドリュウ・リットン(指揮) バウル・バドゥラ=スコダ(Pf) 東京都交響楽団



アンドリュウ・リットン ©Danny Turner バウル・バドゥラ=スコダ

1 19:00 田代慎之介ピアノリサイタル
J.S.バッハ/ブゾーニ:コラール前奏曲「いざ来たれ、異教徒の救い主よ」

2 19:00 三戸素子ヴァイオリンリサイタル
三戸素子(Vn) アンドレアス・レンツェ(Vc)

3 19:00 関野直樹ピアノリサイタル
ショパン:ノクターン 嬰ハ短調 進歩、ポロネーズ「英雄」、アンダンテ・スピナートと大ポロネーズ

4 19:00 レクチャーコンサート2009-2010「作曲家の挑戦」シリーズ 第2回「フランス6人組の風」

5 14:00 [東京音楽コンクール入賞者リサイタル] 山下敦子メゾソプラノリサイタル

6 14:00 演劇コンサート213 丹藤亜希子ソプラノリサイタル

7 19:00 吉田優子ピアノリサイタル

8 19:00 花岡千春ピアノ独奏会

9 11:00~12:00 「創造・楽落らいぶ」Vol.9 音楽家と落語家のコラボレーション

10 19:00 白石光隆ピアノリサイタル vol.22

11 19:00 天満敦子無伴奏ヴァイオリンコンサート

12 18:00 [東京音楽コンクール入賞者リサイタル] 吉岡次郎フルートリサイタル

13 14:30 [東京音楽コンクール入賞者リサイタル] 小熊佐絵子ヴァイオリンリサイタル

14 19:00 日本テレマン協会第189回定期演奏会~高田泰治によるJ.S.バッハの世界~

15 19:00 小沢麻由子ピアノリサイタル

16 19:00 イタリア古来の詩~Stornello, Strambotto, Rispetto~による声楽曲の夕

17 19:00 ヴォクスマーナ第21回定期演奏会

18 18:45 日本モーツァルト協会9月例会

19 19:00 アントネッロ定期公演vol.3「ファンキー・モンテヴェルディ!」

20 18:00 藤原亜美&長尾洋史スーパー・ピアノ・デュオ

21 18:00 草野明子ピアノリサイタル-シューマンの情景 Vol.2- 2010年生誕200年に向けて

22 13:30 第17回社団法人日本歌曲振興会 日本歌曲コンクール

23 15:00 第13回二期会ロシア歌曲研究会演奏会<チャイコフスキー-歌曲全曲演奏会>

24 19:00 住友都治ピアノリサイタル2009

25 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.29

19:00 古典音楽協会第141回定期演奏会「ロンドンで活躍した巨匠」

26 14:00 中村由利子ピアノファンタジーvol.20

19:00 スーパーリコーダーカルテットリサイタルVol.5

27 18:30 ギターフェスティバル2009

28 29 休館日

30 19:00 パーヴェル・ネルセシアン ピアノリサイタル

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

夏休み子ども音楽会2009《上野の森文化探検》

プログラム曲の音源資料をご紹介します。

- 1 ●LP 《請求記号 V11.0》  
レスピーギ/交響詩「ローマの松」 ほか  
■演奏/エルネスト・アンセルメ指揮 スイス・ロマン管弦楽団  
■発売/キングレコード ◎発売番号:SLC 1257

夏の音楽浴

資料室からは、プログラム曲に関連して、小川典子が近年録音を続けているピアノ曲全集をご紹介します。

- 2 ●CD  
■「ドビュッシー ピアノ曲全集 Vol.1~4」  
Vol.1《請求記号 4J4.67》◎発売番号:KKCC-2322  
Vol.2《請求記号 4J6.77》◎発売番号:KKCC-2342  
Vol.3《請求記号 5J2.17》◎発売番号:KKCC-2371  
Vol.4《請求記号 5J5.63》◎発売番号:KDC-5037  
■演奏/小川典子 (ピアノ)  
■発売/キングレコード(キングインターナショナル)



小川典子

レクチャーコンサート「作曲家の挑戦」シリーズ 第2回

第2回のナビゲーターをつとめるクラリネット・ソリスト、赤坂達三の音源資料と、プログラム曲の音源資料をご紹介します。

- 3 ●CD 《請求記号 2G6.53》  
「ソワレな夜」  
フランセ/テーマとヴァリエーション ほか  
■演奏/赤坂達三(クラリネット)、浦壁信二(ピアノ)  
■発売/ビクターエンタテインメント ◎発売番号:VICC-170



赤坂達三

- 4 ●CD 《請求記号 2H3.38》  
「スベンドク、フランス・クラリネット名品集」  
オネゲル/クラリネットとピアノのためのソナチネ  
ミヨー/スカラムーシュ ほか  
■演奏/ロナルド・ファン・スベンドク(クラリネット)、アレクサンドル・タロー(ピアノ)  
■発売/キングレコード ◎発売番号:KKCC-398

※当資料室には、この他にもさまざまな資料がありますので、是非ご利用ください。

●資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。是非、一度足をお運びください。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。資料に関するご質問にもお答えしております。インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

URL: <http://t-bunka.opac.jp/index.html>  
コピー・サービスを除き、料金は必要ありません。

●開室時間

火曜~土曜 13時~20時(コピー受付 18時30分まで)  
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付 16時まで)

●休日

◆毎週月曜  
\*7月20日、9月21日は祝日ですが、月曜のため休室となります。  
◆保守日等(6月1-2日、7月2-3日、8月17-26日、9月29日)  
詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください。  
URL: <http://www.t-bunka.jp/library/index.html>

大ホール公演から

今夏から初秋にかけては、国内外の団体によるオペラの公演や、世界バレエフェスティバルが行われます。今回はその中から、東京二期会、東京バレエ団、ミラノ・スカラ座のプログラム曲の映像資料をご紹介します。

- 5 ●DVD 《請求記号 DVD1043-1044》  
歌劇「カルメン」(ビゼー作曲)  
■原作/プロスペル・メリメ  
■台本/アンリ・メイヤック&リュドヴィック・アレヴィ  
■出演/アンネ・ゾフィー・フォン・オッター(カルメン)、  
マーカス・ハドック(ドン・ホセ) ほか  
フィリップ・ジョルダン指揮、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団  
■発売/TDKコア ◎発売番号:TDBA-5007/5008

- 6 ●DVD 《請求記号 DVD356》  
バレエ「ドン・キホーテ」全幕(音楽 ミンクス 他)  
原演出・振付:マリウス・ブティバ  
改訂演出・振付:アレクサンドル・ゴールスキー、ロスチスラフ・ザハロフ  
■新演出・振付/ウラジーミル・ワシーリエフ  
■出演/斎藤友佳理(キトリ/ドゥルシネア姫)、高岸直樹(バジル)、  
芝岡紀斗(ドン・キホーテ)、飯田宗孝(サンチョ・パンサ)、ほか  
東京バレエ団  
■演奏/アレクサンドル・ソトニコフ指揮、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
■発売/新書館 ◎発売番号:DD03-0707

- 7 ●LD 《請求記号 ALD862-863》  
歌劇「ドン・カルロ」全曲 1884年改訂版(イタリア語4幕版)  
(ヴェルディ作曲)  
■台本/ジョセフ・メリ&カミーユ・デュ・ロークル  
■演出・美術・映像監督:フランコ・ゼッフィレッリ  
■出演/サミュエル・レイミー(フィリッポII世)、  
ルチアーノ・パヴァロッティ(ドン・カルロ)、  
ダニエラ・デッシー(エリザベッタ) ほか  
■演奏/リッカルド・ムーティ指揮、ミラノ・スカラ座管弦楽団  
■発売/東芝EMI ◎発売番号:TOLW-3711/3712

小ホール公演から

小ホールで行われるコンサートの中から、次の3点をご紹介します。

- 8 ●日本留学20周年記念 王憲林リサイタル  
●LP 《請求記号 X21.2》  
トスティ/魅惑(マリア)、悲しみ、最後の歌 ほか  
■演奏/ルイジ・アルヴァ(テノール)、ベネデット・ギーリア(指揮・ピアノ)、  
リコルディ交響楽団  
■発売/キングレコード ◎発売番号:MH-5157

- 9 ●クライネス・コンツェルトハウス op.27  
●CD 《請求記号 1H9.05》  
コダーイ/ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 op.7 ほか  
■演奏/ヤッシュ・ハイフェッツ(ヴァイオリン)、  
グレゴール・ピアティゴルスキー(チェロ)  
■発売/BMGビクター ◎発売番号:BVCY-8089

- 10 ●ギターフェスティバル2009  
●LP 《請求記号 M89.0》  
ヴィラ=ロボス/前奏曲第1~5番 ほか  
■演奏/ジュリアン・ブリーム(ギター)  
■発売/日本ビクター ◎発売番号: SX-2027

あなただけの指定席で、都響定期をお聴きになってみませんか?

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?  
東京都交響楽団では、6月30日(火)から定期演奏会(A・Bシリーズ)の後期シーズン会員券(11月~2010年3月)を発売いたします。東京文化会館で開催される定期Aシリーズ後期の目玉は、なんとと言っても11月、12月、3月に取り上げるブルックナーです! 構築的で力強い第5番、ブルックナー作品の中でも人気の高い第7番、後期ロマン派音楽の代表作に挙げられる長大な第8番。いずれも聴き応え十分の大曲です。熱演必至の後期シーズン、ぜひ会員券をお求めいただき、あなただけの指定席で素晴らしい音楽に身を委ねてみませんか。

2009年度定期演奏会 後期シーズン会員券(全4回) 6/30(火)発売! (発売初日は電話受付のみ)

●定期演奏会Aシリーズ 会場◎東京文化会館 大ホール 開演◎各回19時 2009年11月~2010年3月公演

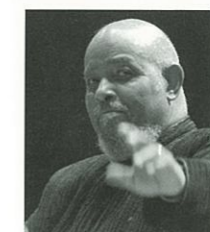
第689回 11月24日(火) ◎一回券7/22(水)発売  
指揮:エリアフ・インバル



エリアフ・インバル  
©竹原特治

ブルックナー/交響曲第5番 変ロ長調  
(ノヴァーク原典版)

第690回 12月16日(水) ◎一回券9/16(水)発売  
指揮:ジェームズ・デブリースト ヴァイオリン:イザベル・ファウスト



ジェームズ・デブリースト  
©K.Mura



イザベル・ファウスト

シューマン/  
ヴァイオリン協奏曲 二短調  
ブルックナー/  
交響曲第7番 ホ長調  
(ノヴァーク版)

第692回 2010年1月21日(木) ◎一回券9/16(水)発売  
指揮:井上道義 ピアノ:岡田博美 ソプラノ:天羽明恵

《日本管弦楽の名曲とその源流-9(別宮貞雄プロデュース)》  
野田暉行/コラル交響曲、ピアノ協奏曲  
ブリテン/シンフォニア・ダ・レクイエム  
ベルク/歌劇「ルル」からの交響的小品(ルル組曲)



井上道義  
©Benjamin Leo

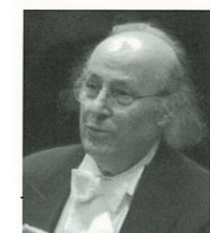


岡田博美



天羽明恵  
©Akira Muto

第694回 2010年3月25日(木) ◎一回券10/27(火)発売  
指揮:エリアフ・インバル



エリアフ・インバル  
©竹原特治

ブルックナー/交響曲第8番 ハ短調  
(ノヴァーク1887年版)

6月~9月公演

●第682回定期演奏会 6月19日(金) 19時開演 ◎好評発売中  
指揮:ゲルハルト・ボッセ ピアノ:アンティ・シーララ  
モーツァルト/ピアノ協奏曲第20番  
ハイドン/交響曲第103番「太鼓連打」 ほか  
S¥6,500 A¥5,500 B¥4,500 C¥3,500 Ex¥1,800

●第11回 都響とティーンズのためのジョイントコンサート ◎好評発売中  
7月26日(日) 14時開演  
指揮:現田茂夫 司会:植田由美子  
シベリウス/交響詩「フィンランディア」(小・中学生ジョイント曲)  
ブラームス/大学祝典序曲(高校生ジョイント曲)  
チャイコフスキー/組曲「白鳥の湖」より「四羽の白鳥の踊り」「チャルダッシュ」 ほか  
S¥3,000 A¥2,000 自由¥1,000

●第685回定期演奏会 9月30日(水) 19時開演 ◎6/18(木)発売  
指揮:アンドリュウ・リットン ピアノ:バウル・バドゥラ=スコダ  
モーツァルト/ピアノ協奏曲第24番(カデンツァ:バウル・バドゥラ=スコダ作曲版)  
ストラヴィンスキー/バレエ組曲「火の鳥」(1945年版) ほか  
S¥6,500 A¥5,500 B¥4,500 C¥3,500 Ex¥1,800

●後期シーズン会員券(全4回)  
S¥20,400、A¥17,200、B¥14,000、C¥10,800、Ex¥6,800  
●一回券(11月、3月を除く)  
S¥6,500、A¥5,500、B¥4,500、C¥3,500、Ex¥1,800  
●一回券(11月、3月のみ)  
S¥7,500、A¥6,500、B¥5,500、C¥4,500、Ex¥2,200  
※ジュニア(18歳未満)・学生・シルバーエイジ(65歳以上)、ハンディキャップ割引あり。

●ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727  
<http://www.tmsso.or.jp>  
(ホームページからも予約できます)

月~金/10時~19時 土/10時~17時 日祝休み  
\*主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。

東京文化会館メールマガジン2009年4月創刊 メルマガ会員募集!

音脈Vol.34でもご案内いたしましたように、4月から(財)東京都歴史文化財団、サントリーパブリシティサービス(株)、(株)NHKアートによる共同事業体・(財)東京都歴史文化財団グループでの運営が新たに始まりました。

リニューアルしたエントランスロビー、レストラン、チケットサービス、ギフトショップは、それぞれ好評をいただいで連日、多くのお客様をお迎えしています。

フレッシュな東京文化会館で、もうひとつ注目していただきたいのが、メールマガジンの発行です。4月から新しくスタートして毎月1回、魅力ある新着情報をお届けしてまいります。東京文化会館ファンの皆様なら、「音脈」と併せてのご愛読がかせません。

登録は簡単!当館ホームページからアクセスすれば、あなたも今から「東京文化会館メルマガ会員」です。耳寄情報をいち早くどうぞ!

①東京文化会館公式ホームページ

<http://www.t-bunka.jp/>のトップページにある「東京文化会館メールマガジン」のバナーをクリック!

②インターネットに直接、下記のアドレスを入力!

<https://www.e-get.jp/t-bunka/pml/>

東京文化会館友の会「Club Wa-Wa」のご案内



最新の友の会特典情報【先行発売・割引情報・公演ご招待等】は、東京文化会館ホームページからご覧いただけます。友の会では会報誌Letter Club Wa-Waを月1回発行しています。

■年会費

推奨 ベーシックプラン(ホームページ、メールマガジン) ¥2,100  
クラシックプラン(会報誌ご郵送) ¥2,625

■特典内容

- チケット割引販売 5~30%OFF  
東京文化会館自主事業(一部公演を除く)をはじめ、東京文化会館が指定する公演のチケットを会員価格でご購入いただけます。
- チケット先行販売  
東京文化会館が指定する公演のチケットを一般発売日前に購入いただけます。
- 公演ご招待  
東京文化会館が指定する公演に抽選で会員の方をご招待
- 館内のレストラン・ショップの割引販売  
東京文化会館内のレストランフォレストィーユとギフトショップで5%割引(一部対象外商品有)
- 広報誌の郵送  
東京文化会館で年4回発行する広報誌「音脈・公演情報」をご自宅へ郵送
- ヤマハ銀座店で5%割引(一部対象外商品有)
- (財)東京都歴史文化財団の運営する施設の入館料等の割引(割引率につきましては、各施設により異なります)

入会のお申し込み お問い合わせは…  
東京文化会館友の会事務局(問合せ) TEL.03-3828-1696(平日9:00-17:00)  
東京文化会館チケットサービス(申込) TEL.03-5685-0650(休館日を除く10:00-19:00)

PRESENT

ご希望のプレゼント、また「音脈・公演情報」に対してのご意見やご感想、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記の上、下記まで郵送またはメールでご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

①夏休みモーニングコンサート招待券

8月25日(火) 弦楽器の魅力 11:00開演  
8月26日(水) ヴィオラの魅力 11:00開演  
8月27日(木) アンサンブルの魅力 11:00開演

各日2組  
4名様

②第7回東京音楽コンクール本選招待券

8月28日(金) 木管部門 18:00開演  
8月29日(土) ピアノ部門 18:00開演  
8月30日(日) 声楽部門 18:00開演  
8月31日(月) 弦楽部門 18:00開演

各日5組  
10名様

7月10日(金) 必着

公演の詳細は7ページ参照。  
①②いずれも希望日を必ずご記入ください。

〒110-8716 台東区上野公園5-45  
東京文化会館「音脈・公演情報」編集部「読者の声」係  
E-mail:oto@t-bunka.jp

■カフェ

cafe HIBIKI

オープン・カフェ・ゾーンとして  
お気軽にご利用いただけます。

TEL&FAX 03-3821-9151  
(東京文化会館1階・国立西洋美術館側)

ティータイムコンサート  
13:00~大ホールロビーで  
7月2日(木)・9月2日(水) ※8月はありません。



■ギフトショップ&チケットサービス

東京文化会館ギフトショップ

東京文化会館オリジナルグッズを中心に  
音楽関連グッズを販売中♪  
みなさまのお越しをお待ちしております。  
(東京文化会館友の会会員5%OFF)

TEL&FAX 03-3828-2223  
(東京文化会館1階 チケットカウンターとなり)



東京文化会館  
チケットサービス

TEL&FAX 03-5685-0650  
(東京文化会館1階)

■フラワーショップ

CADEAUX  
カドー

花は空間に落ち着きをもたらし、  
人の心を癒します…  
大切な人に季節のフラワーを…  
季節の花であしらった花束・アレンジメント  
を用意してお待ちしております。  
電話・FAXでのご予約も承ります。

TEL&FAX 03-3828-8741  
(東京文化会館1階・受付正面)



Forestier  
フォレスティエーユ



Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



TEL 03-3821-9151  
(東京文化会館2階)